

プ レ 公 示

2023 年 10 月 24 日
独立行政法人国際協力機構
横浜センター

「国内若手日系人の人材育成・キャリア形成に関する基礎情報収集・確認調査」
に係る公示を、下記の通り 11 月中旬に予定しています。

公示資料は以下のサイトに掲載予定です。

<https://www.jica.go.jp/about/announce/domestic/koji2023.html#yokohama>

記

1. 業務名：国内若手日系人の人材育成・キャリア形成に関する基礎情報収集・確認調査
2. 公示予定日：2023 年 11 月中旬
3. 選定方法：プロポーザル提出による企画競争
4. 業務期間(予定)：2024 年 2 月～2024 年 10 月

5. 業務の背景、目的：

中南米地域の日系人人口は約 240 万人だが、現在、日本国内に在住する南米を中心とした日系人の人口は 27 万人に上るといわれる。これは 1980 年代後半から非熟練労働者を中心に外国人労働者の流入が増え、ブラジル、ペルー等の南米地域の日系人が出稼ぎとして訪日するようになったことに由来する。1990 年の入管法改正により、南米地域からの日系人の流入が急激に増加。現在、出稼ぎから定住へと移行し、日本国内で生まれ育った国内若手日系人も増えてきており、国内日系人を取り巻く状況・課題は、短期滞在・雇用に関するものから、教育・医療・社会福祉等の社会サービスの利用、地域社会との共存、高齢者福祉等に広がり、より複雑化している。

教育面では、外国につながるのがある児童・生徒支援が、児童・生徒を日本の教育・学校に溶け込ませる取組が中心となっている面もあり、生徒およびその家族の出身国の多様性について十分な配慮がなされているとはいえ、「外国人」と

して一括りに扱われているのが現状である。今後は個々の児童・生徒の出身国の言語、文化、慣習や家庭環境に配慮したうえで、生徒の特性に応じた教育機会の提供、進路指導を行っていくことも必要となっていると考えられる。

JICA 横浜 海外移住資料館においては、日本人移住の歴史、北・中南米各地の日系社会の歴史に関する展示・収蔵物を有しており、歴史を学ぶだけでなく、移住者に対する偏見や差別の歴史から、日本国内の外国人材の受入、多文化共生型社会の実現について考える機会の提供に取り組んでいる。今後さらに国内日系人の生徒に対し、彼らの祖先の代からの日本とのつながり、ルーツを再認識し、日系人としてのアイデンティティ構築を支援することも重要になってくると思われる。

様々な分野で活躍する国内若手日系人をリスト化し、彼らと彼らの支援者・助言者へのインタビューを通じて、日本での学校体験、家庭環境、出身国との関係、進路・就職における意思決定の実体験について理解を深めることは、これからの国内日系人の若い世代への支援を考える上で役に立つのみならず、これらからの日本社会においてますます増えるであろう外国人居住者の子弟、外国につながるの児童・生徒全般への支援にも有益な情報をもたらすものとする。

以上のことから、特に中南米地域に出自のある外国につながるの児童・生徒の教育・キャリア形成を支援することを目指し、以下を目的とし、調査を行う。

- (1) 様々な分野で活躍する国内若手日系人のリストを作成する。
- (2) 上記国内若手日系人へのインタビューを通じて、彼らの日本での教育・進学・進路・就職といった経験を整理する。
- (3) 上記で整理した内容から、彼らの人材育成・キャリア形成における成長の促進要因及び阻害要因を整理する。
- (4) これらの経験・要因を分析、体系化し、これからの外国につながるの児童・生徒支援に対する提言をまとめる。
- (5) 本調査を通じて得られた成果及び提言を対外的に発信する。

6. 業務の内容：

(1) 国内若手日系人調査

- ①業務計画書、具体的なスケジュール、調査内容、調査手法、手順等について、発注者及び有識者と協議
- ②インタビュー人材の選定
- ③インタビュー実施
(インタビュー項目例)

訪日の経緯、本邦滞在環境、家庭環境、語学習得、出自国とのつながり、人間関係、アイデンティティ、進学・進路、キャリア形成 等

(2) インタビュー結果とりまとめ

(3) 提言のとりまとめ

有識者との意見交換、公開討論会の開催

(4) 報告書等の作成

報告書（本文・要約）、学校教員向け資料、インタビュー記事原稿

7. 想定人月：

4.6人月程度

想定業務従事者構成：総括1名、調査分析2名

以上

※ 本案件は予定段階であり、本プレ公示は現時点での概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。予めご承知おきいただきますようお願いいたします。